

今週より2週にわたり、丹波ゆめタウンの2階にある「男女共同参画センター」からお伝えします。

みなさんは、「男女共同参画」という言葉をご存じでしょうか。

「男性とはこういうもの、女性はこうあるべき」と、日常生活の中で、なんとなく性別によって縛られていると感じたことはありませんか？いわゆる「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を分担する考え方は、まだまだ根強く残っています。

性別によって行動や生き方を制限されることなく、責任を分かち合いながら、自分の個性や能力を発揮し、誰もが自分らしい生き方ができる社会、それが、「男女共同参画社会」です。

「男女共同参画センター」は、丹波市の男女共同参画社会をすすめる拠点、また、市民のみなさんの活動を応援する拠点です。丹波ゆめタウンの2階、「市民プラザ」にあり、スタッフが常駐しています。毎週月曜日が休館日です。

今回は、男女共同参画センターでできることを、2つご紹介します。

1つ目、センターには、図書コーナーがあります。話題書に加え、女性や男性が抱える問題の解決、家事・育児・介護と仕事の両立、性の多様性、キャリアアップ等に関する絵本、マンガ、小説、実用書などが、現在720冊そろっています。館内で自由に読むことができるほか、丹波市内にお住まいの方、または通勤・通学されている方ならどなたでも借りることができます。初めて本を借りられる際は、男女共同参画センター専用の図書カードをつくりますので、運転免許証や学生証などのお名前と住所が確認できるものを持ってくるください。

2つ目は、「女性のための悩み相談」です。

自分に自信がない、家族・友人・職場の人間関係のことで相談したい、こころや体がしんどい、仕事と家庭の両立が大変、夫や恋人からの暴力・暴言が辛い、子育てに疲れたなど、女性が置かれている社会的な状況から、様々な悩みや不安があると考えられます。

男女共同参画センターでは、そういった女性の不安や悩みに対応した相談を行っています。

専門の女性相談員が気持ちを受け止め、問題解決のお手伝いをします。相談員と一緒に考え、語り合いながら、解決への糸口を探していきましょう。相談日は、毎月第2水曜日です。また、奇数月の第3木曜日にはオンラインでの相談も行っています。お一人につき50分、予約優先となります。詳しくは、市のHP、または、男女共同参画センター 電話 82-8684 までお尋ねください。